

層としての学生運動

日本学生運動が四分五裂の混迷と停滞を続いている現在、法政、慶應、大阪市立、岡山、島根の各大学の自治会が課題別の共闘を組んで、統一行動をかちとっていくなかで真の全学連再建と統一の任務をもって昨年七・九砂川基地拡張阻止の闘いから日々に日本学生運動のなかに大きな影響力を持つようになつた。

羽田闘争・佐世保闘争、王子野戦病院開設阻止闘争と一連の政治課題を闘い抜くなかで、七〇年安保へ向けての学生運動の統一をめざし、真の全学連再建と統一をかとり学生層の利益を守ることが今日的な緊急課題となつてゐる。

学生は、その階級的・物質的利害に直接結びついてはいない。むしろ物質的利害とはある程度独り労働者階級の利害を反映している。だがマス化された学生は直接生産にたずさわってはいないが、近い将来生産にたずさわるものとして、すなわち学生がエリートとして官僚に組織されていくのではなく、労働にかかるわっていくものとして間接的に労働者階級の利害を反映しているものといつてよい。

その意味では、学生層としての独自な、また学生に共通の利害をもつてゐるのである。このような学生層全体の共通の利害を守り、それを犯そうとする反動的な政策に対して闘うことが層としての学生運動なのである。

第二次大戦の終了と同時に全世界の学生が他の人民諸階層とともに、あらたに平和のためにたたかい、国際的に連携して力強く闘わねばならないとの同時に、社会主

戦後平和主義をのり越える内容を持つた活動として展開され、砂川義陣宮の拡大と植民地体制の崩壊をくいとめるため、アメリカを中心とした帝国主義が軍事同盟を結び、全世界に核戦争の基地をはり

めぐらし、軍拡競争と反共ヒステ

リーによる冷戦政策をとりつけ

てきていたなかで、平和擁護の課題は帝国主義と対決する政治的な

中心点となり、そのことが学生運動の政治的意義を高める一方、学

生運動のなかでも平和擁護はもつとも重要な課題となつた。

トロツキズムは組織的にいくつ

して真の平和の保証はありえな

るものセクトに分散し相互に敵対的

関係が進行しているので各セクト

が「帝國主義を打倒することなく

して、学生大衆に呼びかけて運動

を組織するならば全国的統一闘争

が可能などと示し、学生は全国

的統一組織「全学連」をもつてはじ

て大衆的・政治闘争を展開しうる

としている。

しかしながら五〇年以降、六〇

年安保闘争を経るなかで学生運動

は動搖と分裂をくりかえしてき

た。それは現代学生の行動を支え

る平和と民主主義の論理が「泰

平」のなかで個人主義的自由の追

求にとどまり、日常生活にとけ込

んだ民主主義は單なる個人的視野

とプロレタリアートにぬり分け世

界プロレタリアートが世界ブルジ

ヨアジーを打倒する世界革命を觀

念的に構成し「世界同時革命論」

によって世界を単純にブルジョアジー

獲得と直線的に結合される。そこ

生運動そのものを否定する論理を

もつてゐるため、権力がつきつき

物体でしかありえない。

このような学生運動は学生の意

志や動向とは無関係に直接、階級

レーキとなるのであり、必然的

に連帯を裏切り、運動全体のア

デオロギー攻撃にさらされている

われは全国的な二つの戦線が平和と

革命の発展を単純な図式にあては

めようとする。かれらは社会主義

の出現、その世界体制への発展が

資本主義の体制的危機を深化させ

帝國主義の相互の矛盾、資本と労

働の矛盾の激化が植民地体制の崩

壊を促進していることを見ること

が東京を中心に組まれて、それが

今日的意義とわれわれの任務を把握することである。ジョンソン声

大阪においては、いわゆる安保

主的行動をとるようになつたか

らである。

三派・民青をのりこえ

そしてまた帝國主義は資本主義体制の維持と内部支配のため、社会主義国と植民地・従属国の解放をくいとめるため、アメリカを中心とした帝國主義が軍事同盟を結び、全世界に核戦争の基地をはり

めぐらし、軍拡競争と反共ヒス

ターによる冷戦政策をとりつけ

てきていたなかで、平和擁護の課

題は帝國主義と対決する政治的な

中心点となり、そのことが学生運

動の政治的意義を高める一方、学

生運動のなかでも平和擁護はもつとも重要な課題となつた。

トロツキズムは組織的にいくつ

して真の平和の保証はありえな

るものセクトに分散し相互に敵対的

関係が進行しているので各セクト

が「帝國主義を打倒することなく

して、学生大衆に呼びかけて運動

を組織するならば全国的統一闘争

が可能などと示し、学生は全国

的統一組織「全学連」をもつてはじ

て大衆的・政治闘争を展開しうる

としている。

第一に世界史の発展の現実、各

第二において統一戦線の思想の

実に与えられた主観的・客観的条

の伝統と理念そのものを否定する

ものである。

彼らは、現代学生が平和と民主

主義の要求によって統一行動に結

ぶるための政治課題を明らかに

して、学生大衆が平和と民主

の政治課題を明確に

して、学生大衆に呼びかけて運動

を組織するならば全国的統一闘争

が可能などと示し、学生は全国

的統一組織「全学連」をもつてはじ

て大衆的・政治闘争を展開しうる

としている。

第三に世界史の発展の現実、各

第一において統一戦線の思想の

実に与えられた主観的・客観的条

の伝統と理念そのものを否定する

ものである。

第三に世界史の発展の現実、各

第一において統一戦線の思想の

実に与えられた主観的・客観的条

の伝統と理念そのものを否定する

ものである。